

その他の取組

具体的な取組内容	新規 継続 区分	特に効果 があった と判断し た取組	取組の効果 (どのようなことをして、どうなったか)	
			定量的	定性的
・見積書の取得について、競争性を高めるため、3者以上から取得する取組を実施	継続	-		
・情報システムの仕様書について、目的・使途が仕様の内容に見合ったものになっているか等の観点から、外部有識者(デジタル統括アドバイザー等)による審査を実施 ・情報システムの運用状況を踏まえたコスト削減など、必要に応じて改善を実施し、次回調達にも反映(外部有識者(デジタル統括アドバイザー等)も必要に応じて審査) ・システム監査計画(内部監査)に基づきシステムが有効に機能しているか、システム投資が妥当・有効であるかについて検証するとともに、指摘事項の改善をフォローアップ	継続	-		
・庁舎エントランスに調達情報／オープンカウンタコーナーを設置し、見積依頼書を公開配布	継続	-		
・今年度においても、前年度と同様に共同調達を実施 ・汎用的な物品・役務の発注について、発注単位の集約を検討する等、更なる共同調達の実施に向けた方策を検討	継続	-		
・コーポレートカード方式での海外出張経費の精算やETCカードでの高速料金の支払いに際して、クレジットカード決済を実施	継続	-		
・入札情報等の調達情報をソーシャルメディア等にて配信	継続	-		
・情報システム調達に関する当庁の取組と関連知識を習得させるために、情報システム担当者等研修を実施	継続	-		

外部有識者からの意見聴取の実施状況

(対象期間:4月1日～3月31日)

外部有識者の氏名・役職【 赤松 幸夫・弁護士 】 意見聴取日【令和4年6月3日】

意見聴取事項	意見等	意見等への対応
調達改善計画に関する取組全般について 調達改善計画に関する取組全般について、ご意見をお聞かせ願います。	○「情報システム関連調達の更なる改善」に向けての新規事業者の開拓等についての一連の取り組みはいずれも適切であり、その結果についても相応に評価し得る。しかし、近時の同システムの重要性に鑑み、今後とも更なる努力が重ねられることが望まれる。 ○「調達改善に向けた審査・管理の充実」についての一連の取り組みも、いずれも適切と思料されるが、価格交渉の結果としての減額案件が必ずしも多くはないことなどから明らかなおり、本問題は元来難しい問題と思われる。しかし、本問題は調達改善の眼目とも言えるものであり、一者応札・応募等への取り組みに今後とも一層の努力をされたい。	○ご意見を踏まえ、「情報システム関連調達の更なる改善」、及び「調達改善に向けた審査・管理の充実」について、引き続き調達改善の努力を重ねていく。

外部有識者の氏名・役職【 石島 隆・法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授 】 意見聴取日【令和4年6月8日】

意見聴取事項	意見等	意見等への対応
調達改善計画に関する取組全般について 調達改善計画に関する取組全般について、ご意見をお聞かせ願います。	○情報システム関連の調達を改善していくためには、情報システムの仕様を見直す必要があり、そのためには、設計・開発手法の改善が欠かせないところ、一部の開発案件におけるデータモデリング手法やアジャイル開発手法の導入は、効果的な取り組みとして評価できる。今後、これらの手法の適用範囲を拡げることで、開発段階のみでなく、保守段階の効率性も高めていくことができるものと期待されるので、引き続き取り組みを継続していただきたい。	○ご意見を踏まえ、情報システム関連の調達改善の取り組みを継続していく。

外部有識者の氏名・役職【 大村 廣・公認会計士 】 意見聴取日【令和4年6月3日】

意見聴取事項	意見等	意見等への対応
調達改善計画に関する取組全般について 調達改善計画に関する取組全般について、ご意見をお聞かせ願います。	○一者応募・応札への対応について、複数者応募・応札に改善出来た案件が一部あったが、引き続き改善の努力を継続していただきたい。 ○価格交渉の知見は、更に集約して今後の調達に活かしていただきたい。	○ご意見を踏まえ、一者応募・応札の更なる改善、また、価格交渉の知見の更なる集約について、調達改善の努力を継続していく。